

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |  |  |   |            |
|----------|------|--|--|---|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題   | 目標   | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容  | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 37   | 利用者の希望の表出や自己決定の支援において、一人一人に自己決定をしてもらえるように努めてはいますが、日々の状況や状態により添えない時があります。 | 自己決定が行えるように、職員が一人一人認識を持ち本人らしい生活が送れるような環境を目標とします。   | 普段の食事内容を一人一人の好みに合わせるのは難しいですが、おやつ時などには何種類かの物の中から選択ができるようにするなどし、自己決定が少しでも出来るようにします。                   | 1ヶ月        |
| 2        | 52   | 居心地のよい共用空間づくりにおいて、リビングに設置された椅子に座りテレビを見るだけの時間が長くなっています。                   | もっと有意義な時間を持てるよう、共用空間では一人一人がゆったりと過ごせるような環境整備を行っていきます。利用者職員間のコミュニケーションがより多く確保できるようにしていきます。 | リビングで過ごす時間にはテレビ以外の共有できる物(ゲームや音楽を聴く、また好きな本を見る)などの工夫をしていきます。また職員も一緒に楽しみ、よりコミュニケーションが取れるような内容を選んでいきます。 | 6ヶ月        |
| 3        |      |  |  |   | ヶ月         |
| 4        |      |  |  |   | ヶ月         |
| 5        |      |  |  |   | ヶ月         |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。